旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２２年９月４日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	聖歌607「御霊は天より」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美	聖歌399「カルバリ山の十字架」	一　同
教会学校	「岩の上に立てた家」	牧　師
讃　　美	聖歌654「一度死にし我をも」	一　同
聖書朗読	Ⅱテサロニケ2:13-15	
奨　　励	第二テサロニケ書の福音(第3回)	牧　師
主　　題	**「苦難に打ち克つ力」**	
讃　　美	聖歌336「いかに恐るべき」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	聖歌378「栄えあれや」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	**第二テサロニケ書　第３章**	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
９／４（日）聖日礼拝
／５（月）
／６（火）
／７（水）
／８（木）10:00祈り会
／９（金）
／10（土）13-16子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

《祈りの課題》
①コロナ禍が信仰覚醒になりますように
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト

「健康な人、病める人」
（飯島正久著「罪の問題」p.9から）

健康とは何か？ここに単純な定義があります。それは体に悪いところのない人で、どこか具合の悪い人が病める人である、というのです。しかし、それは机上の空論です。現実はかなり違ってきます。それが人生というものです。というのは、私など持病持ちの身ですので次のように考えます。

日本語には面白い表現がありますね。「病を養う」と言うんです。これほど矛盾した言葉はないはずですが、私の尊敬してやまないあるクリスチャンの方は「病気とも上手におつきあいしてゆく生活を学びました」とおっしゃいました。病理的・医学的に言えば、この人は病が治ったわけではなく、病と無縁になったわけでもありません。でも、私はこの人こそが「健康人」なのだと言いたいのです。もし私に一つ反論を許していただくなら、一体世の中に、完全な意味で無病と言い切れる人間が何人あり得るのか、と言いたいのです。病を養う身である私は「病を養う」はいい言葉だと思うのです。病とは、すっとやってきて私を不幸な病人にし、「病と闘って」私が勝つと、私は病人から健康人に変化し、とたんに幸福になるーーというそんなに単純なものではありません。

真の健康人とは、健康の有難みを知り尽くし、健康の喜びを感謝できている人のことです。病む人々とも深い広い交わりが与えられ、もし自分にこの病む体験がなかったら、今の自分はどんなに鼻持ちならない人間だったろうか、などと思いさえする。

「健康なる者は医者の要無し。ただ病める者のみが医者を要する。私は罪人を招くためにこの世に来たのである」とは主イエス・キリストのお言葉ですが、霊魂のことも、肉体のことと無関係ではありません。

すなわち、われ病む、と知る者が、本当の意味における健康人であり、病も健康も自覚の外にあるような、健康に誇り、健康に奢る健康人は、本当の健康人ではない。同様に、自分は正しい人間だ、と自分の義に誇り、自分の義の上にあぐらをかいている人は、おのが罪に泣き、おのが不義に飽き、わが弱さを嘆く魂よりも、神に遠いということです。